（別紙） 落札者決定基準

1　技術提案書の評価項目及び配点

評価項目	評価基準	加点範囲	配点
①業務実施の基本方針および法人の信頼性			
(1)業務実施の基本方針	神奈川県立音楽堂の特性をどのように捉え、適切な基本方針のもとに業務に当たることを期待できるか。	0～15	25
(2)法令順守の体制および事故防止策	劇場音楽堂等で働く上で必要な法令の理解や、業務を推進するための体制が整備され、また、事故防止のための対策が取られているか。	0～5	
(3)緊急時の対応	劇場音楽堂等運営上起こりうる「緊急事態」を想定し、それに対応する体制が整備されているか。	0～5	
②業務実施の考え方			
(1)劇場音楽堂等施設における業務の考え方	神奈川県立音楽堂の施設の特性を踏まえ、有効な業務実施のあり方と留意すべき点について、正しく把握しているか。また、他館と連携し舞台技術に関する知見を共有し、業務にあたることができるか。	0～20	40
(2)安全対策についての考え方	劇場空間が危険を伴う場所である事を踏まえ、作業時・上演時の安全の保持、事故対策について心がけるべき事を整理できているか。	0～15	
(3)ホスピタリティについての考え方	数十年以上も音楽堂を利用し続ける団体が多くいるなど、リピーターの利用率が高い音楽堂において、利用者の満足度を高めるための有効な方策が提案されているか。	0～5	
③人材配置および人材育成			
(1)　a)総括責任者 b)各担当責任者 C)各担当技術者	各スタッフは業務遂行上必要な経験、実績を有しているか。また、運営上必要とされる資格を有しているか。	0～15	20
(2)人材育成について	劇場音楽堂等で働く上で必要とされる人材の育成について基本方針を定め、効果的な育成方法を提案しているか。	0～5	
④業務実績			
(1)類似施設の管理運営業務受託実績	神奈川県立音楽堂に類似の劇場・ホール（客席数1,000席以上）の管理運営を受託した、過去5年間（令和3～7年度）における実績があるか。	0～13	15
(2)障がい者雇用実績	障がい者の法定雇用率達成率を達成しているか。	0～2	
			100

2　落札者の決定方法

参加資格を有する者のうち、総合評価点が最も高い者を落札候補者とし、当該落札候補者の落札資格確認を行った後、落札者に決定する。

総合評価点は、技術評価点を入札価格で除して100万を乗じて得た値とする。

技術評価点は、入札価格が有効な範囲内にあり技術提案書を提出した者について算出する。

技術評価点は、標準点（50点）と加算点（100点）を合計した値とする。

技術評価点は、上記評価項目に基づき提案内容を審査し、各審査委員の平均点を算出した点数とする。

※　入札価格が予定価格を超えた場合は技術提案書の評価を行わない。

※　入札価格が予定価格の90％未満の場合は、入札価格の90％と置き換えて総合評価点を算出する。

総合評価点の最も高い者が複数となった場合の対応。

（1）　総合評価点の最も高い者が複数となった場合、技術評価点の高い者を落札候補者とする。

（2）　総合評価点及び技術評価点が同点であった場合は、入札価格の低い者を落札候補者とする。

（3）　総合評価点及び技術評価点が同点で、入札価格も同額であった場合は、くじ引きにより落札候補者を決定する。